

男女共同参画へ一歩いっぽ [パ・ザ・パ (Pas à pas) ]

# Pas à pas

No.

No.

37・38

2022 Winter



## 目次

- P 2～10 **特集** あなたはどう思う？ 男女共同参画に関する市民意識調査
- P11～13 静岡市男女共同参画団体のご紹介
- P14 にじいろカフェ／女性のためのほっとスペース ふらり
- P15 中学校出前講座
- P16 パ・ザ・パ市民編集スタッフ募集 ほか

特集

あなたはどう思う？

# 男女共同参画に関する市民意識調査

静岡市では、令和3年6月に  
市民を対象とした男女共同参画に  
関する市民意識調査を行いました。  
今号の特集では、調査結果の一部を  
ご紹介していきます。

調査報告書は静岡市のホームページから閲覧できます

静岡市 男女共同参画 市民意識調査

検索

ジェンダーって  
何だろう？



仕事と家庭生活の  
バランスについて  
みんなはどう思っ  
ているのかな？

## ～調査の概要～

調査対象：18歳以上の市民2,500人

抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出

調査方法：郵送調査、自記式アンケート

調査期間：令和3年6月4日（金）～令和3年6月25日（金）

- ・おおむね3～4年に1回程度実施しており、市民の皆さんの意識がどう変化しているのかを知ることができます。
- ・今回の調査の回収率は38.9%で、972人の方から回答がありました。
- ・調査は全部で21問あり、大きく分けて3つのテーマ「男女共同参画※1」、「性の多様性（LGBTQ※2）」、「ドメスティック・バイオレンス（DV）」についてお聞きしました。



### ※1 男女共同参画とは…

性別にとらわれず、一人ひとりの真の意味での適材適所の活躍を実現していくこと

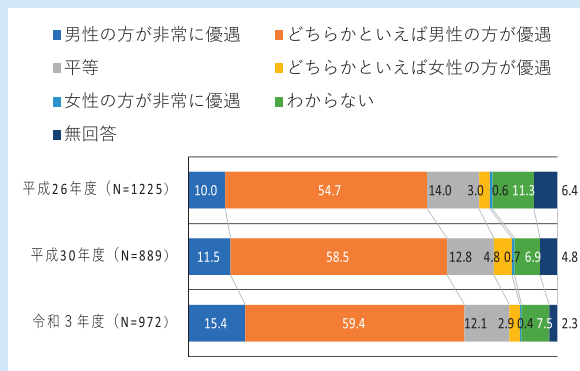
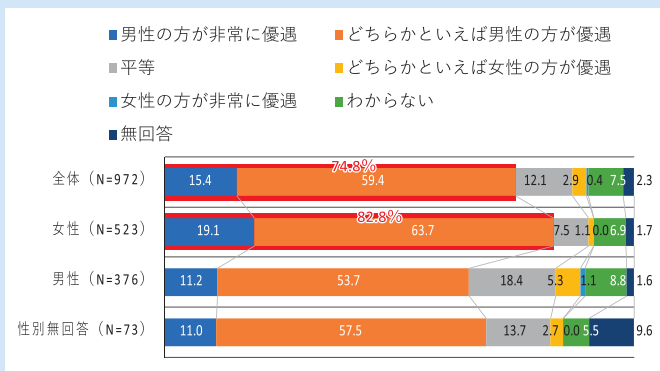
### ※2 LGBTQとは…

性的少数者の一部である「レズビアン(性自認が女性で、好きになる対象が女性の人)」「ゲイ(性自認が男性で、好きになる対象が男性の人)」「バイセクシュアル(好きになる対象が男性・女性両方の人)」「トランスジェンダー(性別違和)」「クエスチョニング(性自認や性的指向が固定的でない人、固定化したくない人)」などの頭文字を並べた略称。性的少数者の総称として使われることもある。

## I 男女共同参画に関して

**Q:あなたは、社会全体として男女の地位は平等になっていると思いますか。**

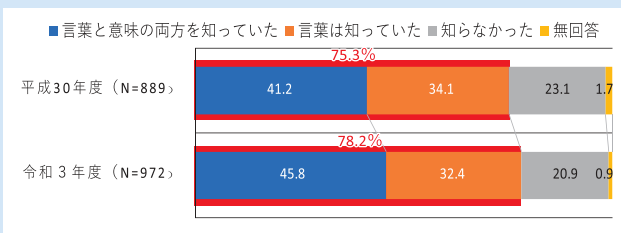
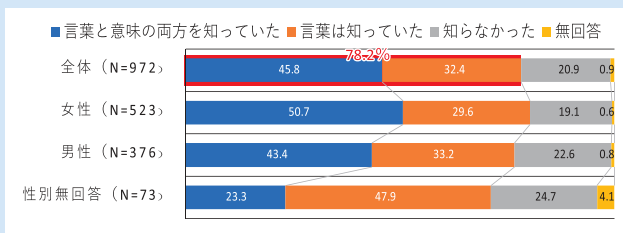
→全体の74.8%が「男性が優遇」と回答。女性は82.8%が「男性が優遇」と回答。  
男性優遇と回答した人の割合はH26年度の調査から増加しています。



## II 性の多様性に関して

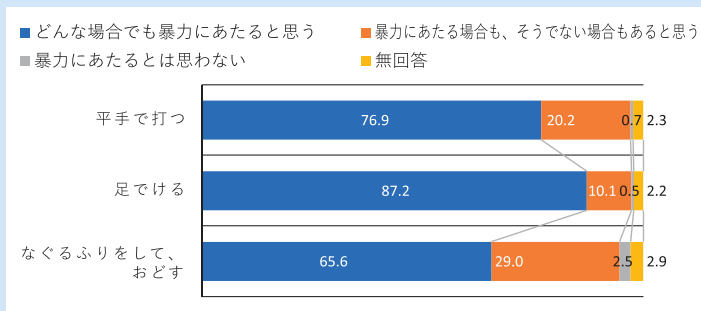
**Q:LGBTQなどの性的少数者について、どの程度知っていましたか。**

→全体の78.2%が「LGBTQという言葉を知っていた」と回答。  
H30年度調査(75.3%)と比較し、2.9ポイント増加しています。



## III ドメスティック・バイオレンス(DV)に関して

**Q:あなたは、次のようなことが配偶者間で行われた場合、それを暴力だと思えますか。**  
(①平手で打つ、②足でける、③なぐるふりをして、おどす)



→全体の①76.9%、②87.2%、③65.6%が「どんな場合でも暴力にあたると思う」と回答。  
「②足でける」、「③なぐるふりをして、おどす」の割合は、H30年度の調査から増加しています。



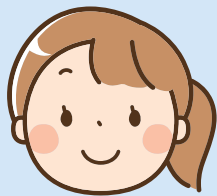
市民意識調査の結果で「男女平等でない」との回答も多くみられる中、なぜそう思われたのか、詳しく聞きたくなった本誌編集スタッフ達。

調査結果を参考にしながら、街の人の声を集めてきました。



Q:あなたは、どのような場面で「男女共同参画」を意識しますか。

～街の人の声～



今後の結婚・妊娠も視野に入れて就職活動に取り組んでいたが、男性だったらこんなこと考えないだろうなと思った。  
(20代女性)



自炊すると言うと、「男なのに偉いね」と言われたときに違和感を覚える。  
(20代男性)



選挙の結果で、議員数の男女格差の話題が出るときに意識する。  
(60代男性)

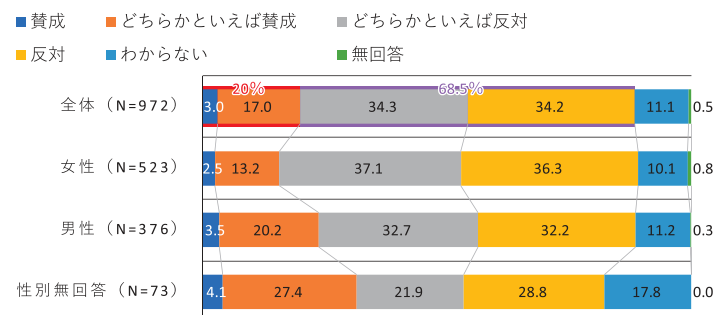


～取材をした編集スタッフの声～

- ・最近では「男女共同参画」という言葉が教科書にも掲載されていることもあり、特に若い世代の方々は、身近な生活の場面で「男女共同参画」を意識することが多いようです。
- ・80代の方は「あまり考えたことがない」と回答していて、取材をした方の年齢が高くなるほど、「男女共同参画」を意識したことがない方が多いという印象を受けました。



Q:あなたは「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである」というような男女の役割を分けて考えることについて、どのように思いますか。



全体のうち「反対」が34.2%、「どちらかといえば反対」が34.3%と、否定派が68.5%を占めています。これに対し、「賛成」が3.0%、「どちらかといえば賛成」が17.0%と、肯定派は20.0%でした。

性別でみると、男性の方が肯定派の割合が高くなっています。

### ～街の人の声～



どちらかといえば賛成  
決まりはないと思う。  
(80代女性)



### どちらかといえば反対

そういう家庭があってもいいと思うが、国全体がそういった雰囲気  
で固定的に捉えるのは違うと思う。(20代女性)



### 反対

性別で分けず、各々の得意不得意や価値観を大事にした、その人が  
納得できる分け方が良い。(40代女性)

### ～取材をした編集スタッフの声～

- ・個々の事情で考える、そういう考え方になりつつあるという印象を受けました。
- ・性別による役割分担に反対していても、いざ「自分の家庭」となるとお互いを尊重し合いながら価値観を伝え、役割を決めているのかが気になりました。
- ・性別で分けず人それぞれの価値観が尊重される世の中が進むために、様々な境遇の人の現状について、行政だけでなく皆で考え、改善に向けてともに取り組んでいくことが大事だと思いました。



Q:生活の中での「仕事」、「家庭生活」、地域活動・学習・趣味・付き合いなどの「地域・個人の生活」の優先度について、希望に最も近いものとあなたの現実・現状に最も近いものをお答えください。

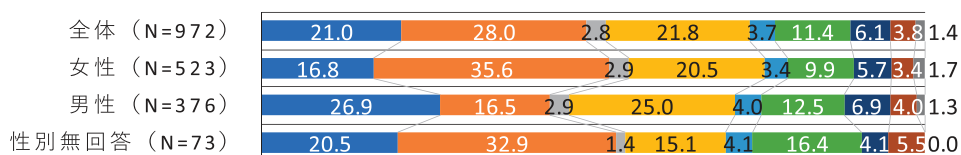
### 希望

- 「仕事」を優先したい
- 「家庭生活」を優先したい
- 「地域・個人の生活」を優先したい
- 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい
- 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい



### 現実・現状

- 「仕事」を優先している
- 「家庭生活」を優先している
- 「地域・個人の生活」を優先している
- 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している
- 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している
- 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している
- 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している



- ・希望優先度について、全体では、「『仕事』と『家庭生活』をともに優先したい」、「『家庭生活』を優先したい」、「『仕事』と『家庭生活』と『地域・個人の生活』をともに優先したい」の順に多く、性別でも、優先度の希望は全体と同様で、男女間の大きな差は見られません。
- ・一方、現実・現状については、「『家庭生活』を優先している」、「『仕事』と『家庭生活』をともに優先している」、「『仕事』を優先している」の順に多くなっていて、性別で見ると、女性は「家庭生活」、男性は「仕事」を優先している現状がうかがえます。

## ～街の人の声～

希望する優先度について、現実・現状との差があるかどうか、あわせてお尋ねしました。



「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい  
働き方を工夫しているので、仕事、家庭、地域  
全てのバランスが取れている。(40代女性)

現実・現状と  
希望に  
差なし！

「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい  
パートナーが自分の意思を理解してくれている。  
(40代女性)

現実・現状と  
希望に  
差なし！



「家庭生活」を優先したい  
家庭生活を優先し、家庭が回るように仕事のスケジュール  
を組んでいる。(40代男性)

現実・現状と  
希望に  
差なし！

「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい  
家庭にしわ寄せがいく。家族の協力なくしてありえない。  
(50代女性)

現実・現状と  
希望に  
差あり！



「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい  
時間が足りず、家庭生活を充実させられない。  
(30代女性)

現実・現状と  
希望に  
差あり！

「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい  
介助、援助を必要としている家族が2名いる中、仕事を優  
先しており、家庭が回らない。(50代女性)

現実・現状と  
希望に  
差あり！

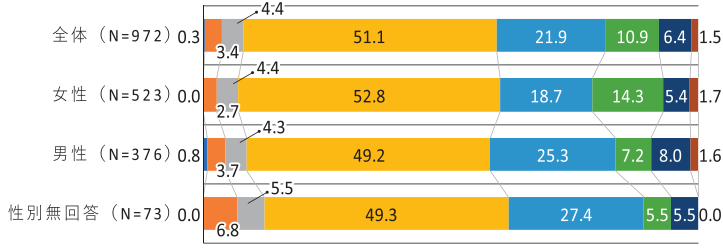


## ～取材をした編集スタッフの声～

- ・学生など仕事や家庭を持つ前の方からは「実体験がなく分からないが、パートナーが働いて稼いでくれれば家庭生活に専念したいと思っても、そうもいかないのでは…」という声もあり、すでに自分自身も働きつづける方向で選択肢を絞っているようにも見えました。
- ・女性は「本当はやりたいことがあるけど、今はこれ」と、必要性を感じ、優先順位をつけている人もいます。
- ・結婚して家庭を築いた時点で「家庭を持った人はこうあるべき」という目を社会から向けられ、そうあるべきかと悩まされます。男性も役割を求められ、女性もまた然りです。日本の中に根強く残っている価値観が代々引き継がれているのではないのでしょうか。

Q:一般的に女性が職業をもつことについて、どう考えますか。

- 女性は職業をもたない方がよい
- 結婚するまでは職業をもつ方がよい
- 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい
- 子どもができて、職業をもち続ける方がよい
- 子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい
- その他 ■ わからない ■ 無回答



女性が職業をもつことについて、全体では「子どもができて、職業をもち続ける方がよい」が51.1%で今回の調査で初めて50%を超えました。次いで「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい」が21.9%となっています。また、「子どもができて、職業をもち続ける方がよい」と答えた人の割合は、平成26年度の調査から増加しています(平成26年度 32.0%、平成30年度39.0%)。

～街の人の声～



子どもができて、職業をもち続ける方がよい

男性の収入だけで生活していくのが難しい時代で、女性も働くことで、家計に余裕がうまれる。(40代女性)

子どもができて、職業をもち続ける方がよい

仕事を続けたいと考えている女性が多いように感じている。男性は女性が仕事と育児を両立できるようにサポートすべきだと思う。(20代男性)



その他

子育てはかけがえのない大切なことだと思うが、それぞれの事情があるので決めつけられない。(60代女性)

～取材をした編集スタッフの声～

- ・若い世代は子育てや結婚を考えたときに経済力に対する不安があるように見えました。
- ・女性の社会参画だけでなく、働いて収入を得ないと生活ができないという意味で女性も働いた方がよいと感じている人もいるように見受けられました。
- ・子どもがいる家庭は、子どもを中心に仕事や家庭生活を考えることになります。  
「子どもが大きくなったら再び職業をもつ方がよい」という回答からは、昔からの「子どもが幼い間は母が傍にいた方がいい」という考え方や、「子どもを置いて働きに出ることへの罪悪感」が今も残っているように感じました。



市民意識調査の結果について、市の男女共同参画の拠点施設である「静岡市女性会館」の谷口館長はどのように感じたのか、本誌編集スタッフ達が、街の声を聞く中で自身が新たに疑問に感じたことを交え、インタビューをしてきました。



静岡市女性会館については、ホームページ(<https://aicel21.jp/>)をご覧ください。

### Q:市民意識調査の結果を受けて、どのような感想を持たれましたか。

・平成27年の国連サミットで採択された2030年までの国際目標SDGs(持続可能な開発目標:Sustainable Development Goals)の目標5として「ジェンダー※1 平等を実現しよう」が入っており、男女共同参画について、皆さんに意識してもらう機会がどんどん増えてきて、チャンスだと感じています。



・今回の市民意識調査に回答をした人の男女比をみると、男性が38.7%、女性が53.8%と男性が女性を下回っています。この分野について、男性の関心が低いことがわかり、残念に思います。

・「一般的に女性が職業をもつことについて、どう考えますか」という設問では、「子どもができて、職業をもち続ける方がよい」と答えた方が、静岡市の調査では51.1%だったのに対し、国の調査※2では60%を超えていることから、まだ保守的と捉えることができます。今の時代、パートナーが必ず終身雇用であるとは限らないし、心身の不調などで働けなくなって収入が減ってしまうケースもある中で、女性が収入を得る手段を持っていることは、家庭のリスクを分散させることになります。女性ができるだけ働き続けることで、万が一の時には次のステップにふみ出す際の選択肢が広がると考えています。

#### ※1 ジェンダーとは・・・

生物学的な性別(sex)に対し、社会的・文化的につくられる性別のこと

#### ※2 令和元年度男女共同参画社会に関する世論調査(内閣府)

**Q:**市民意識調査では、「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の3つで、自分の考える優先度のおりに行っていると回答した方も多くいたものの、街の声を聞くと、理想と現実でギャップがあると話してくれた方もいました。自分の理想のバランスに近づけていくためには、どのようなことを意識するとよいでしょうか。

**A:**家庭科の教科書では、「家庭経営」という分野があります。結婚したら、夫婦ともに家庭を経営するという意識を持ち、将来自分たちの家庭をどのようにしていきたいのかという方針をきちんと話し合うことが大切だと考えます。家庭生活もチームで取り組むプロジェクトですから。

**Q:**子育て支援や女性活躍、男女共同参画に関する施策は市町で違いがあるようですが、静岡市としてはどのようなところに課題を感じていますか。

**A:**静岡市では進学や就職を機に地元を離れる女性が多いことや、管理職の女性比率が低いこと、市議会議員に女性が少ないといった課題があると考えています。子育てがしやすい環境、女性が働きやすい環境の整備が進めば、静岡市に住もうという若い世代が増える可能性は高まると思いますが、周囲が古い価値観のままでは難しいと思います。

**Q:**女性会館館長としてお仕事をされている中で、男女共同参画、ジェンダー平等が進むためには、男性・女性それぞれの意識や社会情勢など、何が一番大事と捉えていますか。また、どうしていけば変化していくと考えますか。

**A:**まずは、みなさんに「自分ごと」としてジェンダー平等について考えてもらうことが第一歩ではないでしょうか。女性会館で長年働く中で、社会情勢がどんどん変わっているのを感じています。特に子育てしながら働く女性が目に見えて増えており、社会生活における男女共同参画は少しずつ進んでいると思います。さらに男女共同参画を進めるためには、行政の様々な施策に男女共同参画の視点を取り入れることが重要です。同時に、市民の意識も変わっていく必要があります。男性も女性も自分自身が持っている古い価値観を見直す時期にきているのだと思います。先般の東京五輪・パラリンピックの組織委員長(当時)の女性蔑視問題は、誰もがそのことに気が付く良い機会だったと思います。国も、男女共同参画、ジェンダー平等に関する政策を進めています。世界はもっと進んでいます。今ある問題を次の世代に先送りしないように、性教育やDVの問題といった人としての尊厳にかかわる問題も含めて、他人事にせずみんなで取り組んでいきたいですね。

あなたは、この市民意識調査、どのような感想を持たれましたか。

「こうしなくてはならない」「私のまわりはみんなそうだ」ではなく、それぞれが「こうしたい!」と選んだ生活を、お互いに尊重する、話しあってみる、そんなことを考えるきっかけとなれば嬉しいです。



# 静岡市男女共同参画団体のご紹介

## 静岡市男女共同参画団体とは…

女性を取り巻く諸問題に関する活動を行うとともに、静岡市女性会館の行う事業に積極的に協力する、静岡市女性会館から認定を受けた団体です。

令和3年度の静岡市男女共同参画団体は55団体で、健康や子育て、生き方等をテーマとした様々な活動を行っています。

そのうち14団体の活動内容を紹介します。興味がある方は是非、記載の問い合わせ先に連絡を！



### VB4

- 活動内容:ハンディキャップキッズをもつ母のためのオリエンタルダンスサークル。ベリーダンス、ポリウッドダンスの基礎を学びながら、オリジナルな振付で楽しく踊っています。
- メッセージ:異国情緒たっぷりの音楽にノリ楽しくたまに妖しく舞い、女子力もUP中。母の笑顔あってこその子育て。
- 問い合わせ先(担当者:木下) メール:vb4vb4vb4vb4@softbank.ne.jp



### からだからだの会

- 活動内容:毎月第2、4水曜日 19:00～21:00  
服装…トレーニングウェアなど動きやすい服装でお越しください。  
持ち物…バスタオル又はヨガマット、タオル、飲み物 体験見学できます。
- メッセージ:深く深呼吸して力を抜くと、ここからからだの変化が始まります。リセットしてみませんか？
- 問い合わせ先(担当者:近藤) 電話:090-8182-5799



### 静岡YWCA

- 活動内容:人権、平和、環境をテーマに、月に1回例会を開いています。夏には毎年ピースフェスティバルを開催します。平和憲法を守り、反核の立場を守っています。
- メッセージ:いのちを尊び、誰もが持っている倅せに生きる権利を守ります。入会は常時受け付けています。
- 問い合わせ先(担当者:島田) 電話:054-208-1234  
メール:m.and.s@kpb.biglobe.ne.jp



### 城内カウンセリング研究会

- 活動内容:毎月1回の学習会(様々な立場の講師に話してもらい、参加者が皆で考え合い話し合い学習する)  
毎月1回の親の会(親の悩みなどの自由な語り合い)
- メッセージ:子育て、教育、夫婦関係、男女共同、生き方等々、様々な問題を学び合い自由に語り合える場です。
- 問い合わせ先(担当者:蔭山) 電話:054-247-9436



### 静岡男性介護者交流会

- 活動内容:今や介護者の3割が男性の時代。またコロナ禍は男性介護者を取り巻く環境に大きな影を落としています。男性同士で介護体験を話し合える場として、毎月第3火曜日、13時より女性会館(アイセル21)にて交流会を開催しています。
- メッセージ:介護は突然に始まります。仕事と介護の両立、不安や悩み家事全般も一人で抱え込まず共有し、楽にならしましょう。
- 問い合わせ先(担当者:久保田) 電話:054-286-0500 090-8730-6343 メール:kubotat@tokai.or.jp





### おやじの料理

- 活動内容:60代以上のおじさんたちが集まって料理を覚えたいというのが始まりです。もし、女房、子どもに自分が残された時、食事の仕度も自力でできなかったらどんなにみじめかというのが出発です。これから何が起こるか分かりませんので。
- メッセージ:今、コロナのさなか、色々制約も受けてなかなか今まで通りの活動ができないのが現状です。早く感染が収まってくれたら良いのですが。
- 問い合わせ先(担当者:大石) 電話:054-256-0823 090-8676-0197



### 絵本読み聞かせコンサートグループ Flowers of music

- 活動内容:絵本朗読+生演奏を組み合わせた、家族で楽しめるコンサートや講座を開催。静岡市女性会館主催事業等の他に、各助成金を活用した企画作りも行っています。お子さんの年齢に合わせて、ぜひ親子で参加してください。
- メッセージ:絵本を通して、アート、料理、様々なジャンルで、一緒に子育て支援活動して下さる方々を募集しています!
- 問い合わせ先(担当者:小林) メール:shizuoka.flowers.of.music@gmail.com



### 特定非営利活動法人 あそび子育て研究協会中部支部

- 活動内容:正解のない子育てのコツや、子どもたちとのふれあい遊びを伝えることで、笑顔の子育てを広めています。子どもたちを育むあたたかなまなざしでみんなで子育てにかかわり、社会を変えようと子育て支援のニーズに応えています。
- メッセージ:コロナ禍でも『ふれあわなくても繋がれる』をモットーに、孤立化を防ぎみんなで繋ごう。
- 問い合わせ先(担当者:大川) 電話・FAX:054-394-0626 メール:misako3@uv.tnc.ne.jp



### 特定非営利活動法人 静岡市里親家庭支援センター

- 活動内容:平成25年度に市から里親支援業務全般を受託したことに伴い、総合的な業務展開ができるよう、①啓発②研修③相談、支援を三本柱として活動している。
- メッセージ:さあ、子どもと新しい家庭のページを開いてみませんか!「ささえてください...子どもたちの笑顔」
- 問い合わせ先(担当者:細澤) 電話:054-275-2252 FAX:054-255-2052  
メール:satooya@skyblue.ocn.ne.jp



### 保育支援グループ すわん

- 活動内容:講座、講演会、コンサート等の出張保育。「すわんのちっちゃなこどものへや」での一時保育(保護者の通院、健診時、1時間無料サービス)。活動場所は県庁、市、各生涯学習センター、美術館、大学など。
- メッセージ:子どもたち一人ひとりを尊重し、心に寄り添い、楽しく安全に過ごすことを大切にしています。
- 問い合わせ先(担当者:萩原) 電話・FAX:054-255-5377 メール:swan@xqj.biglobe.ne.jp



### 特定非営利活動法人 子育てサークルネットしずおか

- 活動内容:0~1歳児をもつママのための講座の開催。小~中学生対象、不登校児への学習支援。
- メッセージ:「子育てで育てあい育ちあおう」を合言葉に、0歳~思春期の子どもと保護者の支援をしています。
- 問い合わせ先(担当者:市川) ホームページ:co-net-shizuoka.jp



# 参画団体のご紹介



## 新日本婦人の会静岡支部

- 活動内容:女性たちの願いや困ったこと、悩みをみんなの問題として話し合い、解決や実現を目指し、運動しています。全国の地域や職場に班があり、新婦人新聞を毎週発行、会員一人ひとりの会費、募金で自主的に運営しています。
- メッセージ:市内に親子リズム小組が6つあり、サポーターが下の赤ちゃんのお世話をし、安心して参加できます。笑いヨガ、絵手紙、新聞ちぎり絵、習字、朗読など体験してみませんか?
- 問い合わせ先(担当者:田中嶋) 住所:静岡市葵区北安東1-8-8 新日本婦人の会静岡支部  
電話・FAX:054-247-6901 メール:shinfujin.sizu@gmail.com



## 静岡母親大会連絡会

- 活動内容:「生命を生み出す母親は生命を育て 守ることを望みます」このスローガンの下、日本母親大会や県の母親大会を毎年開催しています。大会には、多くの人たちが集まり、子どもたちの幸せのために交流と学習を続けています。
- メッセージ:静岡市でも毎月集まりを持ち、老若男女が集まり、大会の準備や交流学习をしています。ぜひご参加ください。
- 問い合わせ先(担当者:吉澤) 住所:静岡市葵区北安東1-8-8 新日本婦人の会静岡支部内  
電話・FAX:054-247-6901 メール:shinfujin.sizu@gmail.com



## 特定非営利活動法人 だっことおんぶの研究所

- 活動内容:赤ちゃんを密着した高い位置で抱っこ、おんぶすること=「ベビーウェアリング」の大切さを社会に広め、研究を進めるための事業を行っています。抱っこ講座や赤ちゃんのいる家庭のための防災講座の講師を派遣します。
- メッセージ:赤ちゃんの抱っこ、おんぶの仕方、抱っこ紐の使い方に迷ったら、ぜひご相談ください。防災講座も承ります。
- 問い合わせ先(担当者:岡井) 電話:054-653-6777  
メール:info@babywearinglabo.com ホームページ:https://babywearing.org

### その他41団体はコチラ

### ～男女共同参画団体一覧～

- AICEL・NET ○アスペルガーア라운드静岡 ○ank ○認定NPO法人生き生きネットワーク
- Win-Winプロジェクト ○かんがるーぐみ ○キャリアカレッジ14期生の会 ○KA富士山(静岡)
- 劇団 Playback Seeds ○しあわせ♡よつぱっこ ○GIDしずおか ○G A 静岡グループ
- 静岡栄養士食事研究会 ○静岡SLC(静岡セカンドライフサークル) ○(特非)しずおかLGBTQ+
- 静岡学習支援ネットワーク ○静岡CAPにじ ○しずおかQuilt21 ○静岡市助産師会
- 静岡女性史研究会 ○しずおか女性の会 ○静岡地区調停協会 ○Jo-Shizu観光アンバサダー連絡会
- Single Parent 101 ○(特非)Safety First 静岡 ○大学女性協会静岡支部 ○対話カフェ
- タッピングタッチ ひだまり ○楽しく料理をつくる会 ○(特非)男女共同参画フォーラムしずおか
- (特非)ナルク静岡 ○虹色たまご ○(特非)バディプロジェクト ○(特非)ぴゅあ ○Prism Station
- (特非)place of peace ○ベッケンボーデンの会 ○メンズクッキングクラブ
- メンズ・サポート・しずおか ○(特非)よしよし ○Linkers Shizuoka

# にじいろカフェ



静岡市では、当事者やそのご家族の方が、気軽にお茶しながらおしゃべりできる交流会「にじいろカフェ」を開催しています。

当事者（そうかもしれない人を含む）限定の回だけでなく、どなたでも参加できる回もあります。スケジュールを確認した上でご参加ください。

当事者支援団体が運営していますので、和やかな雰囲気の中で交流することができます。

**日程:**原則、毎月第4日曜日 13時30分～16時00分

**場所:**静岡市番町市民活動センター(葵区一番町50)

**申込:**事前申込不要。匿名OK。秘密厳守。

**運営:**特定非営利活動法人しずおかLGBTQ+

**備考:**開催の日程を変更する可能性があります。

変更する場合はHPにてお知らせします。



にじいろカフェ  
HP



## <参加者の声(一部)>

- ・同じような人たちが集まって共感でき、とても気が楽になった。
- ・話を聞いてもらったり、いろいろと教えてもらったりする中で、疑問が解決したり、不安も和らいだ。
- ・こういう場は毎月あるといいなと感じている。

## 女性のためのほっとスペース「ふらり」をご利用ください

新型コロナウイルスの感染拡大は、女性の生活や心身に大きな影響を与えました。

静岡市では、コロナ禍でも女性が安心して過ごすことができるほっとスペースを月に1度開設しています。

『ふらり』での過ごし方は自由。いつ来ても、いつ帰ってもOKです。

ひとりでゆっくり、誰かとおしゃべり、クラフトや手芸体験もできます。

このほか、自宅に届いた公的な書類等の読み方や書き方のポイント、家計のやりくりのコツなどを知りたい方には女性スタッフが対応いたします。

**日程:**原則、毎月第4土曜日 10時00分～16時00分

14時00分～15時30分はゆったりおしゃべりCaféタイムです♪

**場所:**静岡市女性会館 41集会室(葵区東草深町3-18)

**申込:**事前申込不要。当日会場へ直接お越しください。

**運営:**特定非営利活動法人男女共同参画フォーラムしずおか (TEL054-207-9001)



## 豊かな人間関係を築くための 中学校出前講座 を 実施 しています

静岡市では、性に関する正しい知識を学び、誰もがお互いの『性と生』を尊重し合い、豊かな人間関係を築いていくことを目的とし、中学生を対象に「豊かなセクシュアリティ」と題した学校出前講座を実施しています（※令和3年度募集は終了しました）。

思春期は、体の成長と共に性に対しても興味が増し、悩んだり不安になったりすることが多い年頃です。性に関する情報が氾濫している今日だからこそ、安易な性行為や予期せぬ妊娠等によるリスクの実情など、性に対する正しい知識を身につける必要があります。

講師は、誕生学アドバイザーの滝和子さん、公立中学校の養護教諭で思春期講座の講師を多く務めてきた本間江理子さん、元中学校教諭で現カウンセラー・性教育講師の松林三樹夫さんの3人です。令和2年度は、静岡市内の中学校7校で実施し、約900人の生徒に向けて講座を実施しました。

男性も女性も、性別にとらわれず、互いに一人の人間として尊重しあって生活できるよう、一人ひとりが男女共同参画の意識を持つことが重要です。

静岡市では、これからも男女が理解しあい、平等に過ごせるまちを目指していきます。

### <生徒の感想>

- ・考え方や思っていることは一人ひとり違うことが分かりました。
- ・多感な今だからこそ相手を尊重して気遣う心をもってみんなに接していきたいと思います。
- ・初めて「デートDV」という言葉を知りました。自分と相手が対等でないと感じたら誰かに相談することが大切だと思いました。

「デートDV」とは…

交際中のカップル間で起こる暴力のこと。なぐる・蹴るだけではなく、強い束縛で恐怖心を与えたり、相手を思い通りに支配しようとする言動や態度もデートDVにあたる。

### 出前講座の様子



令和3年10月20日・清水南高等学校中等部・本間さん



令和3年7月5日・清水両河内中学校・滝さん



令和3年11月9日・静岡学園中学校・松林さん

### <令和3年度実施校の受講教員からの感想>

- ・講座を聴くことで、今まで自分はマイノリティ（少数派）と考え、不安を感じていた生徒の安心につながった。
- ・生徒の興味を引く内容であり、学びがあった。
- ・教員では指導しづらい内容を話してもらえた。

## パ・ザ・パ 市民編集スタッフを募集します

パ・ザ・パは、男女共同参画に関する様々なテーマの記事を通して、静岡市の男女共同参画を進めようと作成している情報誌で、年1~2回発行しています。

来年度、企画、取材、記事作成等に一緒に取り組む市民編集スタッフを募集します。

- ◆募集期間：令和4年3月1日(火)から令和4年3月31日(木)まで
- ◆応募資格：市内在住又は通勤・通学する男女共同参画情報誌作成に関心のある18歳以上の方
- ◆任期：約1年(令和4年5月から令和5年3月まで)
- ◆活動回数：年10回程度(2,000円/回)を予定しています
- ◆お問い合わせ先：静岡市市民局男女共同参画課

TEL:054-221-1349 / Eメール:sankaku@city.shizuoka.lg.jp

## しずおか女子きらっ☆ブランド認定

静岡市の女性が企画・開発した優れた商品「しずおか女子きらっ☆ブランド」。  
このたび新たに4商品を認定しました。

令和3年度  
認定商品

- 1 化粧石鹸 Okika LeiBloom
- 2 人生のレコード~ゆりかご~ Vario's 合同会社
- 3 妊活サポートローン「あ・ゆ・み」 静岡県労働金庫
- 4 抹茶書® 松蘭

お問い合わせ：静岡市男女共同参画課 TEL054-221-1349



## 編集後記

誰もが生きやすい静岡を。これからも皆さんと共に考えていきたいと思っています。

この誌面がそのお役に立てれば幸いです。

よろしくお願いいたします。(浅野)

社会では女性の活躍が求められ、働く女性が増えています。しかし、家庭生活でも役割が多いために大きな負担を感じている女性もまだ多くいます。家族間で役割と負担についてしっかりと話し合う事が大切だと感じました。(渡邊)



今回37・38号を通して、自分自身の考えを改めて確認したり、考えさせられたりすることが多々ありました。

より良い未来に1歩、1歩進んでいくために、「話し合う、人を思いやる」事が大事なんだと改めて気づくことができた気がします。(佐川)

パ・ザ・パ37・38号へのご意見・ご感想をお寄せください

冊子に挟まれているアンケート用紙、もしくはQRコードから御回答いただけます

〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡市市民局男女共同参画課

TEL:054-221-1349 FAX:054-221-1782 Eメール:sankaku@city.shizuoka.lg.jp

